

(5) 研究主題

「学習効果を高めるための学校図書館の活用と充実を究明する。」

学校図書館の機能を真に発揮し、教育課程の展開に役だてるための利用はどのようにしたらよいか、

本大会は、過去14回にわたる研究大会のあとをうけて、教育に不可欠な基本的設備としての、学校図書館のあり方を究明したい。

(6) 分科会のテーマ

① 小・中学校部会

ア 第1分科会（資料センター）

教育課程に貢献する効果的な学校図書館の資料は、どのように収集、整理、組織化したらよいか。

イ 第2分科会（読書指導）

児童・生徒の発達段階に即し、個性に応じた読書指導に資する学校図書館は、どのような活動を行なったらよいか。

ウ 第3分科会（狭義の学校図書館の利用指導）

学校図書館を利用するために必要な、基礎的な知識、技能、態度を育成するためには、どのような指導を行なったらよいか。

エ 第4分科会（学校図書館の理管と運用）

学校図書館の効果的な運営をするために、係職員の望ましいあり方は、どのようにあったらよいか。

② 高等学校部会

ア 第1分科会

「資料センター」、「学校図書館の管理と運用」

イ 第2分科会

「読書指導」、「狭義の学校図書館の利用指導」

(7) 分科会の発表者名

① 小学校部会

ア 第1分科会	八幡小	田野入 重 徳
	謹教小	坂 内 三 郎
イ 第2分科会	門田小	平 山 チ エ
	喜二小	五十嵐 伸 子
ウ 第3分科会	城西小	渡 部 哲 子
	加納小	江 花 修 治
エ 第4分科会	湯本二小	平 井 敏 敏
	赤木小	斎 藤 常 二

② 中学校部会

ア 第1分科会	若松一中	押 部 新 作
	坂下一中	笠 間 富 久
イ 第2分科会	喜二中	渡 部 通 夫
	中央中	小 川 琢 士
ウ 第3分科会	岩瀬中	武 藤 清 典
	原町三中	伏 見 清 典
エ 第4分科会	門田中	酒 井 淳 一

伊達中 斎 藤 一 哉

③ 高等学校部会

ア 第1分科会	会津高	鈴 木 亮 平
	喜女高	伊 藤 豊 松
イ 第2分科会	安積高	牧 田 治 久
	白河高	中 田 笑 寿

(8) 全体会

① 研究協議題

「学校図書館活動の進展をはばむ諸問題について」

司 会 県S.L.A事務局長 下 山 政 一
指導助言 県教委指導主事 斎 藤 正 夫

② 講演

「イギリスと北欧の学校図書館」

講 師 東京大学助教授 裏 田 武 夫

5 読書感想文コンクールで総理大臣賞

第10回青少年読書感想文全国コンクールで、本県の応募者中から、2名の最優秀賞（総理大臣賞）の受賞者を出した。これは画期的なことで、関係者の喜びは、ひとしお深いと思われる。

なお、このコンクールは、全国学校図書館協議会と毎日新聞社が主催し、文部省が後援して行なわれるもので、今年度は、応募作品の総数が102万に及び、2万2千校を越える参加を見た。

以下、本県分の入賞者を記す。

(1) 小学校の部

最優秀賞 福島市三河台小学校6年 辻 由 子

① 作品名 「文化を作る努力」

② 書 名 「人間の歴史」（岩波少年少女文学全集）

(2) 中学校の部

なし。

(3) 高等学校の部

最優秀賞 磐城女子高等学校2年 木 村 美代子

① 作品名 「広辞林」

② 書 名 「広辞林」

6 司書教諭講習を福大でも実施

学校図書館司書教諭講習規定第7条の規定に基づく、文部省告示第131号による、本年度の学校図書館司書教諭講習の講座が、福島大学学芸学部にも開講され、本県の関係者に、たいへん喜ばれた。（講習期間は8月1日から25日まで）

なお、本年度の講習実施大学数は、北海道学芸大学以下、福大を含めて、8大学であった。